



所沢市民文化センター ミューズ

平成24年7月10日号(年6回 1・3・5・7・9・11月発行) 発行元 財団法人所沢市文化振興事業団
〒359-0042 埼玉県所沢市並木1-9-1 TEL. 04-2998-6500

Info Mart

インフォ・マート

自主公演のチケットのお求め・お問合せはこちらへ

04-2998-7777 | <http://www.muse-tokorozawa.or.jp>

vol.60
Take Free!

世代を超えて心に響く 大人のユニット「やもり」

二人にしか生み出せない うたを届けたい

未来へ羽ばたく才能を聴く

世界が認める
逸材の競演

村治奏一／小林沙羅 ▶ P1

所沢ミューズにハワイの風が吹く

フラガールの憧れ
エイミー・ハナイアライ
登場! ▶ P2

未来へ羽ばたく才能を聴く

世界が認める 逸材の競演

1999年のシリーズ開始以来、10年以上にわたり大好評の「気軽にクラシック」。2012年は世界を席巻する若きソリスト2人を迎えて、数々の名曲をお届けします！ 休日の午後にはぜひ楽しいコンサートにお出かけください。

村治奏一「ギター」

ギター協奏曲の最高峰「アラン・フエス協奏曲」を弾くのは、所沢ミュージズに初登場となる気鋭のギタリスト村治奏一。弱冠16歳にしてスペイン・ギター音楽コンクール、東京国際ギター・コンクールで優勝するという逸材中の逸材。同じくギタリストで姉の村治佳織に勝るとも劣らない音楽性とテクニックで近年急速に評価を高めています。

小林沙羅「ソプラノ」

こちらも所沢ミュージズ初登場のソプラノ小林沙羅は、今まさに世界へ羽ばたくこととする声楽界の星。昨年は佐渡裕の指揮するオペレッタ「こ

うもり」でアデレを歌い、圧倒的な評価を確立しました。今年4月にはブルガリアの名門ソフィア国立歌劇場で『愛の妙薬』のアデリーナ、『ジャンニ・スキッキ』のラウレッタという2つの役でデビュー。ヨーロッパのオペラ界でも注目を集め、その歌声は聴き逃すことができません。

大友直人「指揮」

「気軽にクラシック」の指揮とご案内役の大友直人は、小澤征爾に師事しバーンスタインやプレヴィンの薫陶を受けた日本を代表する名指揮者の一人。東京交響楽団の常任指揮者のポストにあり、所沢ミュージズでも何度も名演奏を聴かせてくれています。最大の魅力は、豊富な経験に裏づけされた卓越した音楽性と優しい人柄がにじみ出るような作品解説です。

東京交響楽団

音楽監督ユベール・スターンのもと、国内でいま最も輝いているオーケストラ。ほかのオーケストラに比べ若い団員、女性の団員が多いの

村治奏一

大友直人



東京交響楽団

小林沙羅

10/20(土) チケット絶賛発売中

気軽にクラシック～世界を駆ける若い才能の競演～

14:00 開場 15:00 開演 アークホール
S席 ¥3,500 A席 ¥2,500 B席 ¥2,000 P席 ¥1,500 完売

※14:15よりロビーコンサートを予定しています。
※未就学児の入場はご遠慮ください。

村治奏一 アウトリーチ・コンサート

10月のコンサートに先がけ、6月初旬にケアハウスなど市内4か所でギタリスト村治奏一さんによるアウトリーチ・コンサートを開催しました。『禁じられた遊び』などの有名曲、ジャズや現代曲も交えたギターの魅力満載のプログラム。気さくな人柄がにじみ出る質問コーナーは、終始和やかなムードでした。普段コンサートに足を運ぶ機会の少ない方々にも、ギターの魅力がじんわりと伝わったようです。

※アウトリーチ……アーティストが市民生活の場に積極的に入り込むことにより、芸術に関心のある人々の増加を目的とした活動のこと

Outreach Concert



所沢ミュージズにハワイの風が吹く

エイミーにとっての日本

日本が大好きです。近代的でありシンプルなところが特に。昨年の大震災からは世界中が大きな教訓を得たことでしょう。日本人の辛抱強さ、親切、愛と誠実さを通して。人々がハワイを訪れるのも、私が日本に感じるものと何かが同じようなものを感じているからだと思います。

ハラウ (ハワイ語でフラダンスチーム) との共演

日本のハラウやその先生達と過ごすのは一番の楽しみです。ステージを共にするのはとても特別なひとときですから。ファンの皆さんにお会いし、コンサートの後に少しでも一緒に時間を過ごすことも心待ちにしています。写真を撮ったり、アロハと挨拶したりしたいですね。

フラを愛する 日本のファンへ

日本のファンにフラを踊られる方が多いのは、私の大きな喜びです。ハワイと日本の文化はとても似ていると思いますし、フラによって得られる自由な感じとオープンな表現が大好きです。私たちが自分自身の文化を学ぶことは大切ですが、同様にほかの文化から学ぶこともとても大切だと思っています。



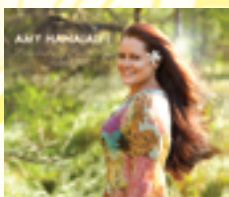
フラガールの憧れ エイミー・ハナイアライ登場！

フラガールなら誰もが知っているエイミー・ハナイアライがこの秋、所沢ミュージズに初登場します！名実ともに現在のハワイを代表する歌姫。彼女の高い音楽性とアロハ・スピリットあふれる歌声は、多くの人々の心にハワイの情景を焼きつけます。

日本ツアーに 向けて

長い間、私の音楽と文化を応援してくださっていることに深く感謝しています。ハワイと日本には特別な関係があると感じます。それは「ひとつの人々、ひとつの海」のよう……。会場でお会いできるのを楽しみにしています。

『ハワイの宝』と呼ばれる故ジェノア・ケアヴェの目にとまり、本格的な歌手活動を開始。1995年にデビューし、通算第2作は「すべてハワイ語で歌われたアルバム」として史上初の全米ヒット・チャート入りを果たしました。ハワイのグラミー賞に相当するナ・ホク・ハノハノ・アワードに輝き、本家グラミー賞にもノミネートされるなど、高い音楽性とナチュラルな歌声は、ジャズやクラシックのファンからも支持を集めています。



10/21(日) チケット絶賛発売中

エイミー・ハナイアライ JAPAN TOUR 2012

16:00 開場 17:00 開演 アークホール S席 ¥4,500 A席 ¥4,000 メンバース特等S席 ¥4,000

※本公演のメンバーズ割引はS席のみとなります。※未就学児の入場はご遠慮ください。

世代を超えて心に響く 大人のユニット「やもり」

二人にしか

生み出せない うたを届けたい

日本を代表するトップシンガー森山良子さんと矢野顕子さんのユニット「やもり」が所沢ミュージズに初登場。

「やもりツアー2012」やもりやもり」としてやってきます。心にしみる大人のフォークソングをご堪能ください。



森山良子

1948年、東京生まれ。1967年「この広い野原いっぱい」でデビュー。「禁じられた恋」「涙そうそう」など数多くのヒット曲を生み出す。「さとうきび畑」では第44回日本レコード大賞最優秀歌唱賞を受賞。国内外でコンサート活動続ける、日本を代表するシンガーソングライター。2010年、矢野顕子とユニット「やもり」を結成。

矢野顕子

東京生まれ青森育ち。1976年「JAPANESE GIRL」でデビュー。ジャンルにとらわれない幅広い音楽性をもとに数々のミュージシャンと交流を持ち、老若男女を問わず多くの支持を集めている。1990年、アメリカニューヨーク州へ移住。世界的なミュージシャンたちと音楽活動を展開している。2010年、森山良子とユニット「やもり」を結成。

ソロだと一人で全責任を負うわけですが、やもりだと等分できて、しかも楽しみは倍になる！

——まず「やもり」結成のいきさつを教えてください。

森山〇矢野さんがニューヨークに居を移す前です。もともと大変興味のある人でしたので、私のアルバムに曲を作ってほしいとお願いしたんです。

矢野〇そうそう。私が森山さんに曲を書いたのがきっかけでした。その後はお互いのコンサートに出たりしているうちに、これはイケルんじゃないかと思って。

森山〇うん。矢野さんの「さ」とがえるコンサート」にゲストで呼んでいただいたりして共演を重ねるうち、気がついたらやもりができあがっていました(笑)。

——「やもり」の名前の由来を教えてください。

森山〇それはもう、やもり……です。ほかにタロ・ジロとか、ざるとうわばみとかありましたが……。

矢野〇結局、矢野と森山を足しただけです。——お互いの印象を教えてください。好きなところや直してほしいところなどは？

森山〇決定が早い！ 男らしくて頼もしい！ ぜんぜん音楽観も声も違うのに共有できるものがたくさんありますね。

矢野〇とにかく歌がうまい。これだけ歌のうまい人は日本にそんなにいません。直してほしいところなんてありませんよ(笑)。そのまんまであと50年は歌っていただきたい。へ

——2年ぶりの「やもり」コンサートですが、コンサートやツアーで楽しみにしていることはありますか？

森山〇おいしいもの♡

矢野〇とにかく二人で歌えるっていうこと自体が楽しみではない。そしてその間にいろんなことをおしゃべりするの楽しいんです。

——所沢の印象をお聞かせください。森山さんは平成20年7月20日に所沢ミュージズにご出演いただいておりますが、そのときの印象や思い出などがあればそれも教えてください。矢野さんは初めてのご出演となりますね。

森山〇とても良いホールで、皆さまと良いコミュニケーションがとれたコンサートでした。今回また所沢ミュージズで歌えることがとても楽しみです。矢野〇うんと昔に友達の家遊びにいったときは田舎だった印象しかないんですけど(笑)。今はすごい都会だと聞いてます。うまいまんじゅうとかあるのかなあ……。

——今回の公演の聴きどころ・見どころを教えてください。

森山〇1度でいくつものお料理を味わっていたけような美味しいコンサートにしたいです！

矢野〇800曲の候補曲から選ばれた曲をやりますので楽しみになさってください。特に大がかりなことではないのですが、二人の歌そのもので良い時を過ごしていただけるようにがんばります。

——最後に、公演を楽しみにされている皆さんにメッセージをお願いします。

森山〇二人でのコンサートは2年ぶりです。「やもり」の貴重な1日をぜひ十分に楽しんでください。

矢野〇歌っていいなあ、音楽っていいなあって思ってもらえるようにしたいです。皆さまも体調を整えていらしてくださいまし！



9/2(日) チケット絶賛発売中

17:00 開場 17:30 開演 アークホール
S席 ¥5,500 A席 ¥4,500 B席 ¥4,000

※未就学児の入場はご遠慮ください。

——ソロと「やもり」での活動の違いや、二人でよかったなと思うことなど教えてください。

森山〇一人では絶対に歌わない、また歌えないタイプの曲に出合えたり仕上がったりする。肩の力を抜き、二人で聴き合い、その中から生まれる新しい世界に出合えることが「よかったな」だと思う点ですね。

矢野〇そのとおりだと思う。ソロだと一人で全責任を負うわけですが、やもりだと等分できて、しかも楽しみは倍になる！

——作詞・作曲のアイデアはどのように浮かぶのですか？ また、今後チャレンジしたい曲などありますか？

森山〇自分一人だけでは歌わないものや世界観を探しています。二人でしか生まれない世界があると思うんですね。

矢野〇作詞も作曲も、偶然わいてくることもあ

ればピアノの前できちんと作ることもあり……。二人で歌いたい曲はざっと800曲ほどありますかね。

1度でいくつものお料理を味わっていたけような美味しいコンサートにしたい

——尊敬するアーティストや影響を受けたアーティストはいますか？

森山〇エラ・フィッツジェラルドやバーブラ・ストライサンドですね。

矢野〇あまりにたくさんいすぎて名前が挙げられません。ベートーヴェンとか。

——オフの日はどうに過ごされていますか？

森山〇買い物、縫いもの、読書。

矢野〇映画を見るのが好きです。

プレ・能楽体験ワークショップ 「能を体験してみよう！」を 開催しました！

能の魅力を味わった 1 日

5月26日(土)、7月から始まる「能楽体験ワークショップ」に先
がけ、“もっと気軽に”能を体験できるプレ講座「能を体験してみ
よう！」を開催しました。当日は、小学生から80代までと幅広
く28名の方が参加しました。

講師の観世流能楽師・遠藤喜久さんによる能の解説から始まり、
基本動作の練習へと講座は進んでいきます。一見簡単そうに見え
る基本の歩き方(すり足)も、実際に体験してみると体がユラユ
ラしたり、背中が丸まったり、悪戦苦闘……。

ところが、遠藤師から綺麗な立ち方のアドバイスを受けると次
第に背筋の伸びた歩き方ができるようになりました。最後には全
員で『老松』を舞って締めくくりました。

短い時間でしたが、参加者の皆さんには熱心に取り組んでいた
だき有意義な時間となりました。

ワークショップの成果を本番の舞台で披露

「能楽体験ワークショップ」の「一般の部」の募集は6/30(土)をもって終了いたしま
した。たくさんのご応募ありがとうございました。

小学3年生～中学3年生まで参加可能な「小中学生の部(全3回)」は7/31(火)まで
募集中です。詳細は月刊情報紙ミュージズ、またはHPをご覧ください。たくさんのご応
募お待ちしております。



8/26(日) チケット絶賛発売中

伝統芸能普及事業 能楽講座
触れてみよう！ 能楽の世界

12:30 開場 13:00 開演 キューブホール
料金／全席指定 一般¥2,500 中学生以下¥1,000
＜第1部＞能楽体験ワークショップ生徒発表
＜第2部＞お話『能楽のススメ』、装束の着付け、能『安達原』黒頭
※未就学児の入場はご遠慮ください。

あだちがはら 黒頭

近日開催

このほかにも多くの公演を予定しております。
詳しくは、月刊情報紙ミュージズまたはHPにてご確認ください。
※下の表内に特別な表記がない公演については、未就学児の入場はご遠慮ください。

日時	会場	公演名	料金	曲目・出演者など
7/14(土) 14:30 開場 15:00 開演	アーク ホール	ニューヨーク・フィル・ プラス・クインテット	S 席 ¥4,000 A 席 ¥3,000 高校生以下 ¥2,000	曲 目／ガーシュウィン：アイ・ガット・リズム ラテン・アメリカ組曲、A 列車で行こう ほか
7/20(金) 18:30 開場 19:00 開演	マーキー ホール	第75回所沢寄席 花形よったり競演会	S 席 ¥3,000 A 席 ¥2,000(残席僅少) B 席 ¥1,000 完売	出 演／柳家喬太郎、立川生志 桃月庵白酒、桂かい枝 ほか
7/24(火) 18:00 開場 18:30 開演	マーキー ホール	劇団四季 ファミリーミュージカル 王様の耳はロバの耳	全席完売御礼	※3歳未満のお子様の入場はご遠慮ください。
7/28(土) 1日2回公演 ①10:30 開演 ②14:00 開演 ※開場は各回30分前	マーキー ホール	親子で楽しむクラシックコンサート 音楽の絵本	全席指定 一般 ¥1,500 3歳～小学生 ¥800	出 演／ズーラシアンプラス(金管五重奏) 弦うさぎ(弦楽四重奏) ※3歳未満のお子様の入場はご遠慮ください。
9/9(日) 11:00 開場 11:30 開演 (15:00 開演の公演は完売)	キューブ ホール	栗コーダーカルテット コンサート	全席指定 一般 ¥2,800 4歳～中学生 ¥1,800	曲 目／「ピタゴラスイッチ」 オープニングテーマ ほか ※4歳未満のお子様の入場はご遠慮ください。
9/15(土) 18:00 開場 18:30 開演	マーキー ホール	あべや 津軽三味線スペシャルライブ	S 席 ¥2,000 A 席 ¥1,500 B 席 ¥1,000(残席僅少)	出 演／あべや(津軽三味線)、根本麻耶(民謡) ゲスト／矢部澄翔(書道家) ※4歳以上有料。3歳以下膝上無料。お席が必要な場合有料。
10/12(金) 18:30 開場 19:00 開演	マーキー ホール	第76回所沢寄席 柳家小三治一門会	7/28(土) 発売 S 席 ¥3,000 A 席 ¥2,000 B 席 ¥1,000	出 演／柳家小三治 ほか
10/20(土) 18:00 開場 18:30 開演	マーキー ホール	沖 仁 AUTUMN-WINTER TOUR 2012 フラメンコギターコンサート	7/14(土) 発売 S 席 ¥4,500 A 席 ¥4,000	出 演／沖仁(フラメンコギター) 高岸弘樹(パルマ、カンテ) ほか
10/26(金) 18:30 開場 19:00 開演	キューブ ホール	寺神戸亮 & 鈴木雅明	全席指定 一般 ¥3,500 メンバーズ特割 ¥3,000	曲 目／ビーバー： ロザリオのソナタより ほか

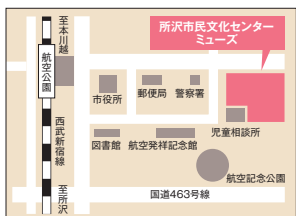
チケットのお求めは……ミュージズチケットカウンター

04-2998-7777

チケット 0570-02-9999 / http://t.pia.jp
ローソン チケット 0570-000-407 / http://l-tike.com

※チケットぴあ・ローソンチケットともにインターネットでのチケット購入には事前登録が必要です。※公演日当日、駐車場は大変混雑が予想されますので、公共の交通機関をご利用ください。
※公演情報は2012年6月26日現在のものです。曲目・出演者の変更やチケットが売切れとなることもございますので、ご了承ください。 ※P席はステージバック席です。

○電話予約 10:00～18:00／窓口販売 10:00～19:00(休館日を除く)
○発売初日は、お一人様6枚までとさせていただきます。
○ご予約いただいたチケットは、ミュージズチケットカウンターのほか、
チケットぴあ、セブンイレブン、サークルK・サンクスにて
お引き換えいただけます。



航空公園駅東口より徒歩約10分・バス約3分

パイプオルガン 歳時記

松居 直美

オルガニスト／ミュージズ音楽アドバイザー

vol.1



不思議の国のオルガン

パイプオルガンの魅力とは何でしょう、という質問をされる
ことがよくある。日本にも普及したとはいえ、パイプ
オルガンは「一家に一台」という性質の楽器ではない。魅力も
解りづらい。理由はいくつかある。まずガタイがデカイ。な
ぜなら、パイプオルガンの場合、一つの音色の、一つの音を
出すために一本のパイプが必要だからである。つまり音色の
数×鍵盤の数のパイプが必要で、更に、同時に何本ものパイ
プが鳴る音色もあって……とややこしい説明をするが、相手は
「まったくついてこれられません」という曖昧な笑みを浮かべて
いる、ということがある。かくて、ますますパイプオルガン
は解りづらい楽器となる。やれやれ、なんと因果な楽器だろ
う。次に音が大きい。電子楽器のようにヘッドフォンに切り替
える、などということは論外だ。上下左右に気を使って暮らし
ている所ではなかなか難しい。更に、曲名が難解な印象を与え
る。ハーモニーも聴き慣れない、etc.etc.ごもっとも、ではある
が、私に言わせればいかにも残念である。解りにくい外見の裏
に実に奥深く豊かな、知りあうほどに味のある不器用な殿方
のような魅力が満載なのがパイプオルガンなのである。そこで、
皆さまにも「ハマって」いただくべくパイプオルガンの魅力を
(中吊り広告風に言うなら)「徹底解剖！」して「丸ごとお見せ
し」たいと思う。(それだけで何年分かの連載のネタである)

オルガンという楽器の、他にない大きな特徴は、建物と一
体であることだろう。空間全体を揺るがすように鳴り響
く豪華な響き、天から降るような甘やかな音色、これらは音が
手のひらに舞い降りるのが見えるような長い響きの空間と相
まって発揮されるオルガンの最大の魅力の一つである。作曲家
もむろん、この響きを想定して書いている。では、日本にはそ
んな空間はないから無理ね、というのは少々短絡的かと思う。
パイプオルガンという楽器は、建物と一体であるがゆえに、そ
の建物に合わせて構築される100%オーダーメイドの楽器なの
である。建物の大きさ、材質、目的などを把握したうえで設計

された楽器は、取り付けられた後、「整音」という最も大事な
作業をする。一本一本のパイプがその空間でどのように響けば
良いか、時間をかけて探り、パイプを微妙に調整してゆく。こ
の作業をする職人をヴォイサー（整音師）と呼ぶ。行程で最も
大事な作業であり、ゆえにボスが担当することも多い。その工
房の作る楽器の性格を決定してしまうからだ。確かに日本には
採算も計算も度外視した、途方もない空間はない。しかし、丁
寧に調整されたオルガンの音は豊かだし、空間の中で生き生き
としている。長すぎる残響は音の動きを隠してしまうが、そ
ういうこともなく、極めてクリアで清潔な音を楽しむことが
できる。これは複雑なフーガなどの演奏にとっても適している。

もう一つの魅力は、オルガンという楽器が、設置された時
代をそのまま映すことである。動かない楽器であるから、
その時、その場の音楽の嗜好、時代の雰囲気があるまま刻まれ
ている。ヨーロッパの古い楽器は度重なる修復を経て、楽器の
中に数世紀の時代が混在している。時間のみが醸し出し得た複
雑な音色の魅力は、古い弦楽器などでも味わえるが、オルガン
の場合は、それに地域性が加わり、大変興味深いと言えよう。
音色の背後に当時の人々の喜怒哀楽や信仰、苦悩、ひいては時
代の温度や文化などまでを想像できるのは、「動かない」楽器
こそであろう。日本の楽器もそのように長い時を刻んでゆく。
どのような記憶が音になってゆくのだろう。



Matsui Naomi

国立音楽大学、同大学院、ドイツ国立フライブルク
音楽大学卒業。在学中にブダペストとニュルンベ
ルクの2つの国際オルガンコンクールで優勝し世界
の注目をあつめる。繊細で美しい響きとダイナミッ
クな音楽づくりに定評があり、リサイタルやベルリ
ン・フィルなど一流オーケストラとの共演、またコ
ンサートのプロデュースなど幅広く活躍。テレビや
ラジオなどへの出演も多く、聖徳大学では音楽学部
教授としてオルガンの指導もしている。所沢ミュージズ
では、コンサートの演奏のほかに、アドバイザー、オルガンスクール上級クラス講師も務める。

MUSE アークホール
オルガンコンサート
スケジュール
7/16(月・祝)▶オルガンでつづるウィーン音楽紀行／15:00 開演 出演：ジャン＝フィリップ・メルカールト S 席 ¥1,200 A 席 ¥800 B 席 ¥500
8/ 3(金)▶▶“お昼どき”パイプオルガン500円コンサート／1日2回公演 ①11:00 開演 ②14:30 開演 出演：小野なおみ ¥500
9/23(日)▶▶ティエリー・エスケシュ オルガンリサイタル／15:00 開演 S 席 ¥2,000 A 席 ¥1,500 B 席 ¥1,000

stage Report 4・5月

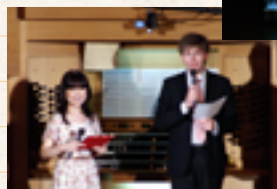
春風亭小朝独演会、イングリット・フジコ・ヘミング
ピアノソロリサイタルはチケットが完売。
大盛況のうちに終演しました。
その他盛りだくさんの内容で、4・5月も多くの皆様にご来場いただきました。
今後の催し物もぜひチェックしてください！



4/11(水) ■ FRIGG (フリッグ)
＜キューブホール＞



20(金) ■ 第74回所沢寄席「春風亭小朝独演会」
＜マーキーホール＞



28(土) ■ “お昼どき” パイプオルガン 500円コンサート
＜アークホール＞出演／ジャン＝フィリップ・メルカルト(オルガン) ほか

5/18(金) ■ **イングリット・フジコ・ヘミング ピアノソロリサイタル**

＜アークホール＞曲目／ショパン：12の練習曲 op.25 ムソルグスキー：「展覧会の絵」
リスト：ラ・カンパネラ ほか

4年ぶりの所沢ミューズでのソロリサイタル。超絶技巧を要するショパンのエチュード、「展覧会の絵」という充実のプログラムが並びました。ゆったりとしたテンポから紡ぎだされる慈愛に満ちた響き、繊細なタッチと絶妙なペダリング、19世紀の巨匠たちを想わせるロマンティックなテンポ・ルバート……。テクニック一辺倒の演奏にはない、味わい深く優しさにあふれた演奏で聴衆を魅了しました。



19(土) ■ マラン・マレの肖像
～フランス・バロックの
ヴィオール音楽の名品をあつめて～
＜マーキーホール＞
出演／ヴィーラント・クイケン
上村かおり(ヴィオラ・ダ・ガンバ)
クリストフ・ルセ(チェンバロ)



たくさんのご来場
ありがとうございました!!

25(金) ■ **ザ・ニューズペーパー**
＜マーキーホール＞

最新ニュースや所沢ネタも盛り込んだ風刺の効いたコトの数々に、笑いが絶えない2時間でした！ 終演後は、メンバー全員がロビーでお見送り。質問や握手など気さくに応じ、最後まで皆さんを楽しませていました。



27(日) ■ **プラジャーク弦楽四重奏団**

＜アークホール＞曲目／モーツァルト：弦楽四重奏曲第17番「狩」
ドヴォルジャーク：弦楽四重奏曲第12番「アメリカ」 ほか

チェコが誇る弦楽四重奏の伝統を感じさせる名演奏が繰り広げられました。4つの楽器がそれぞれ個性的な響きを主張しつつ、全体がまるで1つの楽器のように完璧に調和する様は圧巻！ 繊細なハーモニーの中に無限ともいえる豊かな表現を感じさせる素晴らしい演奏に大きな拍手が贈られました。



写真撮影(市民カメラマン)／松崎満(4/11・28・5/27)、堀野入好文(4/20・5/25)、津田資雄(5/18)、中村仁(5/19)

一筆箋

7月8日より所沢市 小手指市民ギャラリーがオープンしました。これを記念して所沢ミューズ主催の「竹久夢二展」を同ギャラリーで開催しております。入場無料となっておりますので皆様お誘いあわせのうえ、ぜひご来場ください！ 今後も様々な催し物の開催を予定しておりますのでご期待ください。

竹久夢二 夢二が描いた抒情と美人たち

7月8日(日)～14日(土) 10:00～18:30(入場は18:15まで)／入場無料
所沢市 小手指市民ギャラリー(小手指タワーズ2階／西武池袋線小手指駅北口直結2分)

次号インフォ・マートは、9月10日発行予定です。どうぞお楽しみに。



▲エイプリルフール



▼花火